

会 報

2019.7 No. 35



高田城百万人観桜会のライトアップ（上越市）

一般社団法人 新潟電設業協会

目 次

●令和元年度 第48期定時総会関係	
1 議案の審議と決議の状況	1
2 会長の挨拶	2
3 懇親会・祝辞（要旨）	3
4 総会講演会	5
5 平成30年度事業報告	7
1) 総括報告	
2) 理事会などの開催報告	
3) 委員会事業報告	
4) 栄典・表彰関係	
6 令和元年度事業計画	20
●令和元年度 役員・委員会・会員・賛助会員の紹介	
1 役員名簿	25
2 委員会名簿	26
3 正会員名簿	27～31
4 賛助会員名簿	32
第67回 電設工業展会場レポート	34
●事務局だより	
会員の動き	36
編集後記	

【表紙の写真：高田城百万人観桜会のライトアップ（上越市）】

画像提供：（公社）上越観光コンベンション協会

= 上越市はこんなまち =

4,000本のソメイヨシノが咲き誇る「高田城百万人観桜会」／

上杉謙信公のふるさと・難攻不落の山城「春日山城」／

19haの高田城の外堀を埋め尽くす東洋一のはす／

「メトウールスキー（スキーを履きなさい）」日本スキー発祥の地／



一般社団法人新潟電設業協会 第48期定時総会

令和元年5月14日、新潟電設業協会は第48期定時総会を新潟東映ホテルにおいて開催し、上程した議案の全てが承認されました。

総会終了後、新潟県産業労働部産業振興課新エネルギー資源開発室長の覚張昌一様より「新潟県における再生可能・次世代エネルギー分野の取組」と題して講演をいただき、新潟県の電力需給の現状に引き続き、新潟県が取組む再生可能・次世代エネルギーの目標と推進施策についてご説明をいただきました。

その後、新潟県の橋本産業労働部長や関連部局の幹部の方々、県議会の先生方、日頃よりお世話になっている関連団体の方々などご来賓をお招きして懇親会を開催いたしました。

以下に概要をご報告します。

1 議案の審議と決議の状況

定刻に至り、本山総務委員長が「正会員総数72名に対して69名（うち委任状出席・表決権行使21名）の出席者があり総会は有効に成立している。」と定足数要件について報告した。続いて荻莊賢一会長が議長席に着き、議事録署名人に梅澤勝志氏と渡辺和博氏を指名して審議に入った。

まず、第1号議案・平成30年度会務報告について事務局より議案書に基づいて報告を行い、続いて、第2号議案・平成30年度収支決算承認の件が諮られ、小名隆一監事が「事業報告書、計算書類及びその付属明細書は適正と認められる。」と監査結果を報告し、原案のとおり可決承認された。最後に、第3号議案・令和元年度事業計画並びに収支予算承認の件についても異議なく承認され、以上をもって定時総会を閉会した。

2 会長の挨拶

一般社団法人新潟電設業協会 会長 荻莊 賢一

本日は大変ご多用なところ、新潟電設業協会の第48期定時総会にご出席をいただきお礼申し上げます。

昨年度は役員、委員会メンバーが交代し、新体制での一年となりましたが、皆様から協会運営に精一杯取り組んでいただき、予定しておりました事業につきましては、全て円滑に実施することができました。改めまして、感謝を申し上げます。



5月より新たな元号「令和」となりました。本年度におきましても、「技術と経営に優れた企業づくり」を目指し、新たな気持ちで取組んでまいります。特に、人材育成として始めました「新入社員向け研修会」、「中堅社員向け研修会」を定着させ、また、会員相互の情報交換や情報共有の中からでてくる業界の声が、しっかりと行政に届くよう協会活動を行ってまいりますので、引き続き皆様からのご理解、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

さて、今回は、平成30年度会務報告、同収支決算及び令和元年度事業計画、同収支予算につきましてご審議いただくこととしております。議案の内容につきましては、後程事務局より説明がありますので、ご審議のほどよろしくお願い申し上げます。

議事の前に少しお時間をいただきますが、本年度の国、県の公共事業関係予算は、国が打ち出した「防災・減災、国土強靱化」のための「3か年のインフラ緊急対策」により、国、県とも、平成30年度当初と比較して「15%超」と、大幅に上積みされています。また、設計労務単価は7年連続の引き上げ、平成9年以降で最高となりました。

一方、「働き方改革」については、昨年労働基準法など関連法が改正され、この4月から順次施行されていきます。建設業においては猶予期間の設定もありますが、スケジュール感を持って進めていかなければなりません。法令遵守はもとより、週休二日制を始めとする労働環境の改善無くしては、人材の確保、後継者育成、生産性革命など建設業界全体のかかえる課題を解決していくことができません。電設業界においても、「魅力ある産業」をめざし取組みを進めていかなければなりません。

さらに、「働き方改革」を後押しするための「品確法の改正」、「建設業法の改正」の手続きが進んでいると伺っています。政治、行政の理解、支援が続いている今こそ「働き方改革」をやり遂げるチャンスであります。

当協会としましては、課題はたくさんありますが、会員皆様の声に一つ一つしっかり応えてまいりたいと考えております。そのためにも、各行政機関の指導を得ながら、また、関連する諸団体とも連携して、引き続き「担い手の育成と確保」、「働き方改革」に取り組んでまいります。本年度の協会活動におきましても、会員の皆様から積極的にご参加いただき、力を合わせ、少しでも前進するよう祈念しまして、私の挨拶といたします。

3 懇親会・祝辞(要旨)

新潟県産業労働部長 橋本 一浩 様

一般社団法人新潟電設業協会の第48期定時総会が盛会のうちに終わりましたことをお喜び申し上げます。

日頃、私達が電気を利用した便利で快適な生活を送ることができるのも、貴協会の皆様が、社会基盤である電気の安全、安心を社会に提供するとともに、地域産業の発展と県民生活の向上にご尽力いただきてきたおかげであると深く感謝申し上げます。

また、県と締結している「災害時の応援業務に関する協定」に基づき、平成19年の東日本大震災を始め、これまで電気設備の災害復旧等にもご尽力いただき、重ねて感謝申し上げます。

さて、早いもので、東日本大震災、そして福島第一原子力発電所の事故発生から8年が経過しました。昨年9月には、北海道胆振東部地震の発生により、道内の全域停電、いわゆるブラックアウトが発生し、住民生活、物流などに深刻な影響を与えました。私たちの生活がいかに電気に大きく依存しているかを改めて認識しました。

こうしたエネルギー供給構造の安全性や安定供給などの社会的需要が高まる中、昨年7月に「第5次エネルギー基本計画」が閣議決定され、再生可能エネルギーを主力電源化する方針が示されるとともに、既存の電力系統を最大限活用する手法や電力設備の強靱化に向けた検討が進められている。

また、この4月には洋上風力に係る「海洋再生可能エネルギー発電設備の整備に係る海域の利用の促進に関する法律」が施行されるなど、今後の再生可能エネルギーの導入促進が期待される。

さらに、AIやIoTなどのIT技術の急速な発展に伴い、エネルギーシステムが多様かつ高度化しており、貴協会の果たす役割がますます大きくなっている。

このような環境変化に対応していくため、貴協会では、IT技術を利用した生産革命や働き方改革、異業種・異職種連携、業務の多角化に対処し、調査研究や講習会を行うなど、経営合理化に関する取組も積極的に行っている。

県としましても、本県の様々な地域資源を活用した再生可能エネルギーの導入促進に向けた環境整備に取り組むとともに、「第三次・新潟県建設産業活性化プラン」により、建設業界の発展に向け、安定的な利益の確保や収益性の改善、人材の確保・育成などを、積極的に推進する。皆様方には、引き続き、新潟県政の推進に、より一層のご理解、ご協力をお願いする。

結びに、新潟電設業協会のますますのご発展と、本日ご出席の皆様方のご健勝、ご多幸を祈念申し上げます、お祝いの言葉とさせていただきます。



顧問・新潟県議会議員
星野 伊佐夫 様

ご盛會を心からお慶び申し上げます。

始めに、4月に行われた県議選では、わが党にたいへんなご支援をいただき、お礼を申し上げます。第1党としてこれからも4年責任をもって新潟県の発展のため県政を担っていきたい。

なんといっても原発問題、これは2年以内に手を付けなければならない。福島島の災害から止まったままとなっている。大きな経済損失となっている。東京電力も補償問題で困っている。花角知事も2年のうちの何とかしたいと発言している大きな問題です。また、なかなか代替え電力となるものも見当たらない。火力発電も古くなって新しくしなければならない。とにかく何とかしなければならない。

また、新潟県の財政問題が浮上しているが、建設産業は大丈夫と思う。中小企業で成り立っている新潟県ですから、決して減らすわけにはいきません。皆さんのおかげで既存施設の耐震工事も目途がついてきた。これからまた施設の整備を進めていくことになる。顧問として、佐藤議員と一緒に一生懸命皆さんのために頑張っていく。

もう一つ、7月には、また、参議院選挙があるが、こちらの方も応援候補、是非ともまた皆さんからご支援いただきたい。新潟県のために、国の予算確保するためには絶対必要である。お願いします。

電気関係の皆様方は、素晴らしい組織作りをしている。やはり団結、業界がまとまらないとだめ、力が発揮できない。これからも、県政の発展のためご尽力いただきたい。

本日のご盛會をお祝い申し上げ、協会のご発展はもとより、会員企業皆様のご繁栄を祈念申し上げます。私のご挨拶とさせていただきます。



乾杯ご挨拶
顧問・新潟県議会議員 佐藤 純 様



懇親会

5 平成30年度事業報告 (平成30年4月1日～平成31年3月31日)

1) 総括報告

I 調査研究、資料収集に関する事業

電設業の「技術の向上」や「経営の合理化」などに資する、以下の活動を行った。

1 電気工事に関する新しい技術や資器材等の調査研究、資料収集活動

行政機関の再生可能エネルギー導入の支援策及び公共工事に関する円滑な施工確保や生産性向上に関して情報収集を行うとともに、低炭素社会の実現や生産性の向上に向けた関連技術の習得と電気設備業界の活動のあり方について、調査研究と資料収集活動を行った。

また、今年度は新潟県が「風力発電の導入促進」に関する取組みとして開催した「風力発電関連産業参入研究会」に参加し、新潟県の風力発電の取組みと風力発電に関する技術研修を行った。

2 経営の合理化に関する活動

行政機関の産業支援策や建設業の適正取引等の情報収集を行うとともに、電気工事業に関連する雇用・受注動向について実態を調査した。また、経営合理化策や新分野進出に関する調査研究、資料収集活動を行うとともに、研修会情報等を会員に周知し、経営力の強化に資する活動を行った。

また、今年度は北陸地方整備局が主催する「建設業社会保険推進・処遇改善北陸地方連絡協議会新潟県部会」に参加し、行政機関の取組みや保険制度、働き方改革関連法案に関する情報、支援施策について情報収集を行った。

3 工事の安全確保、周辺環境保全に関する活動

国や新潟県、建災防新潟県支部など関係機関と連携を図りながら、工事現場の労働安全衛生対策、アスベスト対策、不法投棄対策等に関する活動を行った。

II 官公庁その他関係機関に対する要望や意見交換会に関する事業

国や県の工事発注機関と意見交換会を開催し、入札契約制度の改善や適正で合理的な設計積算、工事施工管理の課題等について業界の実態を説明しながら改善を求めた。また、市町村に対しては、要望書を持参しながら分離発注や地元企業の活用、低炭素社会の実現に向けた新しい環境技術の活用について要望活動を行った。

1 関係機関に対する提言、要望等の活動

行政機関等に対して、工事の発注方法や入札契約制度、設計積算、工事施工管理等の諸課題について提言や要望を行った。なお、他の団体と関連する課題については連名で行った。

2 発注機関との意見交換会の開催

北陸地方整備局、新潟県土木部、県営繕課などと意見交換会を実施し、入札契約制度や建設産業活性化プランなどの施策、現場施工管理、設計積算等の課題について意見交換を行った。

III 講習、研修会に関する事業

電気工事の「技術・技能の向上」及び電気工事業の「経営合理化を図る」ため、講習、研修会を開催した。また、関係団体が主催する講習会・研修会なども会員に周知し、目標のCPD単位（12単位以上）が取得できるよう配慮した。

- 1 技術の維持・向上のための講習、研修会の開催
- 2 経営改善や合理化に資する講習、研修会の開催
- 3 行政や関係団体が開催する講習、研修会の活用
- 4 技術、技能資格取得のための受験参考図書及び受験申込書の頒布

IV 会員との親睦活動、地域貢献活動に関する事項

- 1 ブロック会議の開催（上越・中越・下越地区で2回開催）
- 2 会員との親睦活動
 - 1）親睦ゴルフ大会の開催
 - 2）視察・研修旅行（石川県小松市 小松製作所・粟津工場）
 - 3）新春賀詞交歓会
- 3 地域貢献活動

「地域に根ざした企業（集団）」として、県内3地域で地域貢献活動を実施

 - 1）中越地区 信濃川河川敷「長岡大花火大会」後の清掃活動
 - 2）下越地区 「鳥屋野潟スポーツ公園駐車場」照明灯などの清掃活動
 - 3）上越地区 「大潟水と森公園」照明器具・盤などの清掃活動

V その他協会運営に関する事項

- 1 行政機関や関連団体との連携を深め、情報の収集と発信に努めた。
- 2 委員会事業や協会事務の運営を効率的に進め、公正かつ適正に行うよう努めた。また、事務受託している「新潟市電設業協同組合」の事務については、協会業務に支障がでないよう調整を図りながら運営するよう努めた。
- 3 会員とタイムリーな情報の共有化を図るため、会報、ミニ会報の発行、サイボウズ、メールなどを利用したペーパーレスな手段による情報提供に努めた。
- 4 新潟県と締結している「災害時の応援業務に関する協定」に関して、会員企業の連絡員、連絡手段と備蓄資機材等を点検、確認して県担当課へ報告するなど更新作業を行った。

2) 理事会などの開催報告

(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

理事会名	開催日	場 所	議 題
第1回 理事会	H30.4.27	アートホテル 新潟駅前	<p>【承認・協議事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第47期定時総会付議事項について ・委員長の人選について ・総会当日のスケジュールと来賓など出席状況について ・協会行事などについて ・その他
定時 総会	H30.5.15	新潟 東映ホテル	<ul style="list-style-type: none"> ・第1号議案 平成29年度会務報告の件 ・第2号議案 平成29年度収支決算予算承認の件 ・第3号議案 平成30年度事業計画及び収支予算承認の件 ・第4号議案 役員改選の件 ・第5号議案 その他
第2回 理事会	H30.9.4	新潟 東映ホテル	<p>【協議・報告事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定款第22条第5項に基づく職務執行状況報告 ・主要事業活動報告 ・今後の主要事業の進め方について <p>【その他事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・優良施工者知事表彰の協会推薦について ・新潟県建設産業活性化プランのヒアリングについて ・建設業社会保険推進北陸地方連絡協議会について ・N-PIC平成30年度第4回通常総会（解散決議）について ・その他
第3回 理事会	H30.12.13	新潟 東映ホテル	<p>【協議・報告事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定款第22条第5項に基づく職務執行状況報告 ・主要事業活動報告 ・今後の主要事業の進め方について ・平成31年度事業計画・予算（素案）について <p>【その他事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・優良施工者知事表彰について ・「風力発電関連産業参入研究会」について ・新潟県アスベスト対策技術連絡会議について ・日電協会員大会について ・その他
第4回 理事会	H31.3.26	白山ビル 会議室	<p>【承認・協議事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成31年度事業計画（案）及び収支予算（案）について ・第48期定時総会の招集について ・平成31年度第1回理事会の開催について <p>【その他事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・要望書「地域企業に配慮した発注の推進」について ・その他

3) 委員会事業報告

一般社団法人 新潟電設業協会 平成30年度 各委員会事業実施状況

	総務委員会	経営企画委員会	技術委員会	法人・事務局
4月				<ul style="list-style-type: none"> ❖4/17 平成29年度監査 ❖4/23 日電協理事会 ❖4/27 第1回理事会(決算)
5月	<ul style="list-style-type: none"> ❖5/15 第47期定時総会 (東映ホテル) 	<ul style="list-style-type: none"> ❖5/15 総会講演会「新潟県のまちづくり」県都市局長 		<ul style="list-style-type: none"> ❖5/15 第47期定時総会 ❖5/17 日電協定時総会 ❖ミニ会報発行
6月	<ul style="list-style-type: none"> ❖6/21 第18回ゴルフ大会 (長岡CC東コース) 	<ul style="list-style-type: none"> ❖6/14 北陸営繕研修会「営繕部の円滑な施工確保と生産性向上の取組」(新空衛共催 CPD) 		<ul style="list-style-type: none"> ❖6/18 N-PIC総会 ❖6/12 建産連定時総会
7月	<ul style="list-style-type: none"> ❖会報No34号発行 	<ul style="list-style-type: none"> ❖発注機関への要望書配布活動(電気・管3団体) 	<ul style="list-style-type: none"> ❖8/2 新潟県営繕課との意見交換会(新空衛共催) 	<ul style="list-style-type: none"> ❖7/26 建設業労働災害防止大会(建災防)
8月	<ul style="list-style-type: none"> ❖8/4 中越地区ボランティア活動 	<ul style="list-style-type: none"> ❖8/31 「電設業新入社員」セミナー 日電協派遣講師 	<ul style="list-style-type: none"> ❖8/31 新人教育「電気設備」研修会 日電協派遣講師 	<ul style="list-style-type: none"> ❖ミニ会報発行
9月	<ul style="list-style-type: none"> ❖9/1 下越ボランティア活動 ❖9/10~11 第1回ブロック会議 上・中・下越地区 ❖9/28 上越ボランティア活動 			<ul style="list-style-type: none"> ❖9/4 第2回理事会 ❖9/14 日電協理事会
10月	<ul style="list-style-type: none"> ❖10/18~19 視察研修旅行(石川県・コマツ) 		<ul style="list-style-type: none"> ❖10/27~28 登録電気工事基幹技能者(認定)講習会(新潟テルサ) 	<ul style="list-style-type: none"> ❖10/11 日電協会員大会(高松)
11月		<ul style="list-style-type: none"> ❖11/16 新潟県土木部との意見交換会 	<ul style="list-style-type: none"> ❖11/13 北陸地整と北陸支部設備2団体の意見交換会 	<ul style="list-style-type: none"> ❖ミニ会報発行
12月			<ul style="list-style-type: none"> ❖12/4 技術講習会「現場代理人業務」研修会(CPD) 日電協派遣講師 	<ul style="list-style-type: none"> ❖12/13 第3回理事会 ❖12/19 県予算編成要望書提出(建産連)
1月	<ul style="list-style-type: none"> ❖1/24 新春賀詞交歓会(東映ホテル) 	<ul style="list-style-type: none"> ❖1/24 賛助会員懇談会 ❖1/24 新春講演会「営繕工事における働き方改革の取組」北陸営繕 		<ul style="list-style-type: none"> ❖1/11 工始祭(建産連) ❖1/15 三役官庁挨拶回り
2月				<ul style="list-style-type: none"> ❖ミニ会報発行
3月	<ul style="list-style-type: none"> ❖3/11~12 第2回ブロック会議 上・中・下越地区 			<ul style="list-style-type: none"> ❖3/6 建産連理事会 ❖3/20 日電協理事会 ❖3/26 第4回理事会(予算)

総務委員会

● 第18回ゴルフ大会の開催

開催日：平成30年6月21日(木)

会場：長岡カントリー倶楽部

参加者：18名

優勝 横瀬秀哉 氏 (ヨコセAVシステム(株))

準優勝 伴 長門 氏 (株東光クリエート)

第三位 堀田裕紀 氏 (ミツワ電機(株))



● 視察研修旅行

開催日：平成30年10月18日(木)～19日(金)

視察場所：小松製作所「粟津工場」
(石川県小松市)

宿泊地：金沢市内 参加者：21名

ゲストハウスにて小松製作所の歴史、主要製品、生産工程、技能トレーニングセンター、国内工場の生產品目などについて説明を受けた後、ホイールローダの組立製造ラインを見学した。

粟津工場では「ダントツの省エネ工場」、「キーコンポーネントの一極集中・生産」、「多種多様な生產品目」の機能を有し、高い品質と信頼性を追求している。



● 新春賀詞交歓会

開催日：平成31年1月24日(木)

会 場：新潟東映ホテル

参加者：来賓・会員・賛助会員71名

平成31年の企業活動の奮闘と隆盛を誓い合いました。



● 新春講演会

開催日：平成31年1月24日(木)

会 場：新潟東映ホテル

参加者：来賓・会員・賛助会員71名

講 師：国土交通省北陸地方整備局
営繕部技術・評価課長
杉田 篤司 様

演 題：「営繕工事における働き方改革の
取組みについて」

- ①適正な工期設定
- ②週休2日の推進
- ③ICTの積極的な活用
- ④書類の簡素化
- ⑤関係者間調整の円滑化など



● ブロック会議

【第1回ブロック会議】

- 上越地区…平成30年9月10日(月)
10:00 会場：上越サンプラザホテル
- 中越地区…平成30年9月10日(月)
14:00 会場：長岡市立劇場
- 下越地区…平成30年9月11日(火)
10:00 会場：新潟ユニゾンプラザ



(下越：新潟ユニゾンプラザ)

【第2回ブロック会議】

- 上越地区…平成31年3月11日(月)
10:00 会場：上越サンプラザホテル
- 中越地区…平成31年3月11日(月)
14:00 会場：長岡新産管理センター
- 下越地区…平成31年3月12日(火)
10:00 会場：新潟テルサ



(中越：長岡新産管理センター)

協会三役と委員長が9月と3月に上・中・下越を訪問して、協会への要望や地域の懸案事項などについて意見交換を行っています。出された意見などは、今後の協会運営に生かしていきます。

「確かな未来」が会社を変える。

中退共 CHU-TAI-KYO で退職金。

「中退共」は中小企業が加入しやすい国の退職金制度です。

- ① 国の制度だから安全・安心!
さらに掛金の一部を国が助成します。
- ② 社外積立でラクラク管理!
管理や運用の手間がかかりません。
- ③ 掛金は全額非課税でオトク!
節税に加え、手数料もかかりません。

- パートタイマーさんもお加入いただけます。
- 他の退職金・企業年金制度等とのポートビリティも可能です。

詳しくは
ホームページをご覧ください

中退共 検索

<http://chutaikyo.taisyokukin.go.jp/>

独立行政法人勤労者退職金共済機構 中小企業退職金共済事業本部 TEL(03)6907-1234 FAX(03)5955-8211

● ボランティア活動 〈平成30年度 3地区の地域貢献活動内容〉

【中越地区】

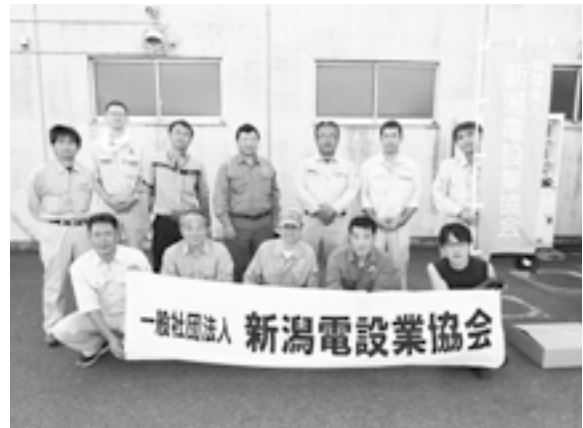
日 時：平成30年8月4日(土)

午前6時～1時間程度

場 所：信濃川河川敷（長岡大花火大会会場）

活動内容：花火大会後のゴミ拾い清掃

参加者：16名



【下越地区】

日 時：平成30年9月1日(土)

午前7時～1時間程度

場 所：鳥屋野潟スポーツ公園駐車場

活動内容：公園駐車場の「照明灯の清掃」
及び「ゴミ拾い」

参加者：55名



【上越地区】

日 時：平成30年9月28日(金)

午前7時～1時間程度

場 所：大潟水と森公園

活動内容：公園内の照明器具・盤等の清掃点検

参加者：10名



今年度も上・中・下越の3地区で地域貢献活動を実施しました。3地区ともほとんどの会員企業が参加され、団結力を示していただきました。

経営企画委員会

- 北陸営繕研修会の開催〔CPD〕
「営繕部の円滑な施工確保と生産性向上の取組み」について
開催日：平成30年6月14日(木)
会場：新潟テルサ
参加者：19名〔内CPD制度参加者：5名〕
講師：国土交通省北陸地方整備局営繕部
技術・評価課長 杉田 篤司 様
内容：品確法を踏まえた官庁営繕の取組み
などについて説明をいただきました。



- 発注機関へ要望書配布
設備関連3団体(電設業協会、電工組、新空衛)の各地区役員と担当委員が、市町村の発注部署を訪問し、「分離発注の推進」や「働き方改革、発注関係事務の運用に関する指針の取組」、「省エネ対策技術の活用」などを要望。(7月)



賛助会員のコーナー

LEDリニューアルが、 経営に効いた。

Panasonic

コスト回収、約3年[※]
蛍光灯と比べて最大約59%の省エネ[※]大幅なコスト削減に。

職種・用途にフィット
約8,000種のラインアップ。「1台・1列から」調光も可能。

業務を止めずに導入
無線調光タイプは、信号線の工事が不要で短工期・省施工。

iDシリーズ

一体型LEDベースライト

Panasonic LED パナソニックは2019年3月31日に蛍光灯器具を生産終了いたしました。

※従来蛍光灯器具FSA4200IFVPN9とiDシリーズ40形5200lmタイプ(直付XLX450DHNTLE9)との比較。新電力料金目安単価:25円/kWh(税抜)[家電公正取引協議会が発出した「新電力料金目安単価27円/kWh(税込/一般家庭用)」から消費税率相当額8%を抜いた金額で算出。]年間点灯時間3000時間、従来蛍光灯器具の交換費用(器具代・ランプ代)含む。

A Better Life, A Better World パナソニック株式会社 ライフソリューションズ社 新潟電材営業所 〒950-2031 新潟市西区流通センター1丁目1番地3 TEL.025-260-7711

● 県土木部との意見交換会

開催日：平成30年11月16日(金)

会 場：新潟県自治会館

新潟県土木部都市局出席者：

- ・技 監 宮野 岳 様
- ・技術管理課参事（課長補佐）
江部俊浩 様
- ・営繕課長 野呂栄一 様
- ・営繕課参事 岩渕幸栄 様

協会出席者：副会長、各委員長他 11名

協会提出議題：

- ①週休2日の推進に向けた取組みについて
- ②適正受電に向けた試運転調整期間の確保について
- ③「担い手確保」に関する支援について
- ④新人教育への支援について
- ⑤申請書類の統一について などについて意見交換。



● 賛助会員との懇談会

開催日：平成31年1月24日(木)

会 場：新潟東映ホテル

賛助会員出席者：5名

協 会：三役、各委員長他 9名

協会から今年度実施事業についてお話した後、賛助会員から業態報告や市場の課題などについて各々説明をいただいた。その後、会員企業との取引等も含めて自由意見交換を行った。



技 術 委 員 会

● 県営繕課と2団体技術委員の意見交換会

開催日：平成30年8月2日(木)

会 場：新潟県自治会館

出席者：新潟県土木部都市局営繕課

・設備・環境担当参事 岩渕幸栄 様

・建築調整員（機械設備班）梶田博人 様

・建築調整員（電気設備班）本望端夫 様

協会出席者：技術委員等6名

営繕課提供資料の説明後、当協会（4題）と新空衛が提出した議題について意見交換。



● 第1回技術講習会

「電設業新人教育」研修会

開催日：平成30年8月31日(金)

会 場：燕三条地場産業振興センター

参加者：17名

第1部「初めて学ぶ建設業法」

（公財）建設業適正取引推進機構事務局長

柳澤庄一 様

第2部「新人教育－電気設備」

住友電設(株)技術本部主管 下條信幸 様



● 登録電気工事基幹技能者認定講習会

開催日：平成30年10月27日(土)～28日(日)

会 場：新潟テルサ

参加者：25名（うち合格者25名）

講 師：齊藤 賢（共栄電気(株)） 様

吉田光利（東北電検(有)） 様

内 容：①一般知識・関係法令

②施工管理～労務管理

③品質管理～環境管理

④修了試験



● 北陸地整と北陸支部設備2団体の意見交換会

開催日：平成30年11月13日(火)

会 場：新潟東映ホテル

出席者：北陸地方整備局

- ・営繕部：山田営繕部長他5氏 様
- ・建政部：小柳建設業適正契約推進官 様
- ・企画部：吉田技術管理課長補佐 様
- (一社)日電協・日空衛 矢野支部長 他
- (一社)新潟電設業協会 小島副会長 他

内 容：建設業の現状課題、建設業の働き方
改革、生産性向上技術等について意
見交換



● 第2回技術講習会 (CPD)

「現場代理人業務」研修会

開催日：平成30年12月4日(火)

会 場：新潟テルサ

参加者：34名 (うちCPD制度参加者：5名)

講 師：住友電設(株)技術本部主管

下條信幸 様

内 容：「現場代理人業務のポイント」



IoT/AI

いつも、お客様と、ともに
愛をこめて

人、モノ、コトをつなぎ、新たな可能性を求めて。

私たちは、お客様とともに歩むパートナーとして、つねに最適なメディア、サービスを提供いたします。

dip 株式会社 第一印刷所

本社 / 〒950-8724 新潟市中央区合町2丁目4番18号 TEL (025) 285-7161 (代) (営業本部)
本社工場 / 東京本部 / 中越支店 / 上越支店 / 情報工房DOC佐渡 / クリエイティブ・インフォメーションセンター / 情報工房DOC
HP <http://www.dip.co.jp/> E-mail info@dip.co.jp



4) 栄典・表彰（協会推薦関係）

● 平成30年度「第52回建設業労働災害防止大会」新潟県支部安全表彰

表彰式：平成30年7月26日(木)

会場：ANAクラウンプラザホテル新潟

「安全優良事業場賞」

被表彰事業場：株式会社興電社

「個人功績賞」

被表彰者：小林 満 氏

(株興電社)

「優良職長賞」

被表彰者：古澤 賢一 氏

(株東光クリエート)



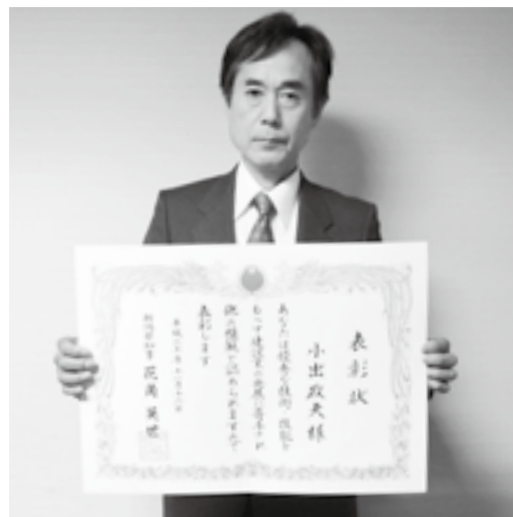
● 平成30年度優秀施工者新潟県知事表彰

表彰式：平成30年11月12日(月)

会場：新潟県庁 講堂

被表彰者：齊藤 秀一 氏 (株東光クリエート)

被表彰者：小出 政夫 氏 (大和電建(株))



6 令和元年度事業計画

昨年度は、北海道地震、西日本豪雨など全国各地で大きな災害が発生しました。北海道全島にブラックアウトが発生するなど電設業に関連する防災対策や早期復旧などライフラインの重要性が再認識された1年でもありました。

一方、電力システム改革が進行中であり、2016年4月に電力の小売り全面自由化がスタートし、2020年4月には送配電部門の法的分離を迎えようとしています。地域特有のエネルギーを活用し、蓄電設備や熱電併給なども備えた分散型発電への転換が進んでいくものと考えられます。また、2020年の東京オリンピック・パラリンピックに向けた施設整備や高度経済成長期に整備されたインフラ施設の老朽化対策なども順次進められているところです。しっかりと防災・減災、強靱化を意識して、災害に強い電力システムの構築、電気設備の整備が必要であると考えます。

令和元年度の国の公共事業関係予算については、平成30年度当初と比較して「15.6%の大幅増となり、7年連続の増加となりました。今回の増額は「防災・減災、国土強靱化」のための3か年のインフラ緊急対策にかかる費用ということで、地方自治体向けの防災・安全交付金についても18%の増となっています。同様に県の公共事業関係予算も令和元年度は対前年当初比15%と大きく伸び、当面の事業量は確保できる状況となっています。しかし、既に県では3か年の緊急対策後の抑制方針が示されており、将来的には不安も残るところです。

「働き方改革」については、昨年に関連法が改正され、この4月から順次施行されていきます。建設業においては猶予期間の設定もありますが、スケジュール感を持って進めていかなければなりません。法令遵守はもとより、週休二日制を始めとする労働環境の改善無くしては、人材の確保、後継者育成、生産革命など建設業界のかかえる課題を解決していくことができません。電設業界においても「魅力ある産業」をめざし取組みを進めていかなければなりません。

新潟電設業協会は、このような社会・経済情勢の大きな変化を踏まえ、今年度も電気工事に関する諸課題について調査研究しながら、会員と連携して地域に根ざした「技術と経営に優れた企業づくり」を鋭意進めていくこととします。

そして、この地域社会が、電気に関する新しい制度や技術の恩恵をいち早く享受し、安全で住みよいまちとなるよう、各行政機関の指導を得ながら、また関連する諸団体とも連携して活動を行っていきます。

I 調査研究、資料収集事業

1. 電気工事に関する新しい技術や資機材等の調査研究、資料収集に関する事項

- 1) 新エネルギーに関する新潟県の担当部署や平成30年11月に発足した「風力発電関連産業参入研究会」の活動に参加して、行政や先進的に取組む企業などから情報収集、意見交換を行い、その内容について会員企業に情報提供していく。

- 2) 「省エネ」「創エネ」「畜エネ」に関する新しい技術について調査研究し、電気工事業界として新たなビジネス構築の方向性や地域貢献のあり方を探る。
- 3) 電力システム改革関連に関しては、2016年4月に「電力の小売全面自由化」がスタートし、2020年4月には送配電部門の法的分離を迎えようとしている。また、FIT制度を利用して太陽光発電を売電してきた世帯（事業所）の契約が、10年経過後となる2019年末から順次、終了期限を迎える。今後、電力のスマート化や地域特有のエネルギーを活用し、蓄電設備や熱電併給なども備えた利用形態が進んでいくものと思われることから、電気工事業の新規事業参入に向け、資料収集、調査研究を行う。
- 4) LED照明器具は飛躍的に市場規模が拡大しており、日電協や日本照明工業会、当協会賛助会員などと連携して最新技術や製品情報を収集する。また、既存の道路照明灯のLED化や無電柱化は価格面の問題で普及が進んでいないことから、引き続き市場動向や工事発注者の考え方も含めて調査、資料収集を行う。

2. 経営の合理化に関する事項

- 1) 新潟県が策定した「建設生産システム合理化指導要綱」や「建設産業活性化プラン」の施策に取り組んでいる県内先進企業などを参考に、地域の守り手として輝き続ける建設企業のあり方を調査研究する。
- 2) 建設投資や人材の確保、後継者育成など、将来的には経営環境は一段と厳しさを増していくとみられることから、新分野進出や異業種・異工種との連携や事業の多角化などについても情報収集に努め、調査研究を行う。
- 3) 技術・技能職員の採用が困難性を増しており、また、入職後早期の退職が大きな課題となっていることから、関係する教育機関との連携や初任者研修、技能・技術者のステップアップ研修などのあり方について調査研究する。

また、事業継承が大きな経営課題となっている会員企業も多いことから、事例研究や支援活動を行う。

- 4) 建設業経営の最新の各種統計資料を収集・分析し、会員各社の経営改善に資する活動を行う。また、新潟県建産連とともに、会員企業の雇用・受注動向について実態調査を行い、直近の課題を明らかにする。
- 5) 企業の社会的責任（CSR）の確認、建設業の適正取引（コンプライアンス）等の意識の醸成を図るため、情報収集と情報提供の活動を行う。

3. 安全に関する事項

- 1) 新潟労働局など行政機関や建災防新潟県支部と連携し、職場や現場で働く労働者の健康保持や安全作業、労働環境の改善等に関する調査研究、資料収集活動を行う。また、働き方改革に関して、完全週休2日制に取り組んでいる先進企業の事例研究を行う。
- 2) 新潟県が主催するアスベスト対策技術連絡会議や産業廃棄物不法投棄監視県民ネットワー

ク会議に参加するなど、公衆環境の維持・保全や電気製品のPCB処理などについて情報収集に努め、会員への指導を徹底する。

- 3) 労働安全衛生法で義務づけられている特別教育について建災防新潟県支部が実施する講習会情報を周知するなど、労働災害の防止を推進する。特に法令改正があり、平成31年2月より施行されている「フルハーネス型安全帯」について「使用作業特別教育」の受講と着用の普及促進を図る。

II 官公庁その他関係機関に対する要望や意見交換会に関する事業

1. 意見具申に関する事項

行政機関から電気工事業に関する施策や制度に関して意見聴取や調査があった場合、会員企業の意見を聞きながら、適切に具申や回答を行う。

2. 意見交換会や要望書提出に関する事項

- 1) 各公共工事発注機関の事業執行方針や入札契約制度、工事の設計積算や施工管理、検査等に関して情報を収集するとともに、地域の会員と共有しながら課題や問題点を明らかにする。
- 2) 上記に関して、国や新潟県等の公共工事発注機関と意見交換会等を実施する。その結果については会員企業に周知するなど相互理解に努め、さらに改善などが必要な場合、提言や要望を継続する。
- 3) 県内市町村などを含めた公共工事発注機関に対しては、電気関連団体で要望書を提出して施策の提言などを行う。

3. 教育機関などとの連携に関する事項

- 1) 電気関連の科目を持つ教育機関や職業教育機関等と連携し、会員企業が必要とする優秀な人材獲得や技術・技能者の育成・ステップアップに資する活動を行う。
- 2) 新潟労働局やハローワーク等との連携を強め、人材確保や育成のための効果的な活動について助言や支援を受ける。

III 講習、研修会事業

1. 技術の維持、向上のための講習会の開催

- 1) 電気設備工事の技術の維持・向上のための講習、研修会を開催する。

なお、技術講習会・研修会は、CPD（継続教育）制度に必要な年間単位取得を念頭において行うものとし、関係団体等の講習プログラムについても積極的に情報提供していく。

- 2) 「電力システム改革」や「省エネ」「創エネ」「蓄エネ」などの新しい環境分野の技術、他産業の先進技術などの現場視察研修会を開催する。
- 3) 低圧、高圧、特別高圧電気取扱特別教育の講習案内情報を積極的に提供する。
- 4) 電気設備の先端技術や新資器材を紹介する展示会やイベント等の開催情報を提供し技術力

向上に資する活動を行う。

2. 電気工事施工管理技士や登録電気工事基幹技能者などの技術・技能資格を円滑に取得するための講習会の開催や情報提供を行う。
3. 経営改善や経営合理化、後継者育成支援などに資する研修会を開催する。
4. 設計労務単価の改善、労働安全衛生に関連する情報の提供や講習、研修会を開催する。

IV 親睦活動

会員との親睦活動や地域貢献活動を実施し、連帯感を醸成する。

1. 上、中、下越地区においてブロック会議を開催し、協会運営や地域の状況について意見・情報交換し、会員と協会の意思疎通を積極的に図る。
2. 会員有志の参加を得てゴルフ大会や親睦旅行、新年会を開催し親睦を図る。
3. 「地域に根ざした企業（集団）」として、上越地区、中越地区、下越地区の県内3地域で、公共施設の電気設備の清掃などの地域貢献活動を実施する。

V 適切な法人運営の対応

一般社団法人として法令に定められたガバナンス等を遵守し、法人の目的として定めた事業を、多くの会員が参加して活発に活動する形態での協会運営を心がける。

VI その他協会運営に関する事項

1. 委員会運営の充実を図り、公正かつ適正な事業活動を推進する。
2. 行政機関や関連団体との連携を深め、情報の収集と発信を強化する。
3. 会員との情報の共有化を図るため、会報、ミニ会報の発行、サイボウズ、メールなどを発行、発信する。情報提供にあたっては、タイムリーでペーパーレスな手段に努める。
4. 新潟県と締結している「災害時の応援業務に関する協定」に基づき、毎年度、連絡網と備蓄資機材の状況を調査し、新潟県への更新の報告を行って応援業務を担保するとともに、日ごろから連携を強化する。

令和元年度 委員会等事業【実施・計画】一覧

	総務委員会	経営企画委員会	技術委員会	法人・事務局
4月				❖4/18 平成30年度監査 ❖4/23 第1回理事会(決算) ❖4/24 日電協理事会
5月	❖5/14 第48期定時総会 (東映ホテル)	❖5/14 総会講演会「新潟県における再生可能・次世代エネルギー分野の取組」	❖5/22～24 電設工業展 (東京ビッグサイト)	❖5/14 第48期定時総会 ❖5/16 日電協定時総会 ❖ミニ会報発行
6月	❖6/20 第19回ゴルフ大会 (ヨネックスC.C)	❖6/21 北陸営繕研修会 (新空衛共催)		❖6/11 建産連定時総会
7月	◇会報No35号発行	◇発注機関への要望活動 (電気・設備関連3団体)	◇7/30 県営繕課意見交換会 (新空衛共催)	◇7/17 関東地区協議会 ◇7/25 建設業労働災害防止大会(建災防)
8月	◇8/3 中越地区ボランティア活動	◇8/26 新入社員研修会「建設業法」 (日電協派遣講師)	◇8/26 技術研修会①「電気設備」 (日電協派遣講師)	◇8/29 第2回理事会 ◇ミニ会報発行
9月	◇9/7 下越地区ボランティア活動 ◇9/11～12 第1回ブロック会議 ◇9/27 上越地区ボランティア活動			◇9/13 日電協理事会
10月	◇10/3～4 視察研修旅行			◇10/10 日電協会員大会(仙台)
11月		◇県土木部意見交換会	◇北陸地整と北陸支部設備2団体の意見交換会	◇ミニ会報発行
12月			◇技術研修会②「現場代理人業務」 (日電協派遣講師)	◇第3回理事会 ◇県予算編成要望書提出(建産連)
1月	◇新春賀詞交歓会	◇賛助会員懇談会 ◇新春講演会		◇工始祭(建産連) ◇三役官庁挨拶回り
2月				◇ミニ会報発行
3月	◇第2回ブロック会議			◇第4回理事会(予算) ◇3/25 日電協理事会 ◇建産連理事会

凡例：❖実施済み ◇計画

令和元年度 役員・委員会・会員・賛助会員の紹介

1 役員名簿

(五十音順)

	役職	氏名	会社名	会社住所
1	会長	荻 莊 賢 一	(株) 荻 莊 電 機	新潟市江南区荻曾根2丁目1番7号
2	副会長	小 島 勉	小 島 電 設 (株)	南魚沼市塩沢52番地2
3	副会長	二 瓶 雄 司	大 進 電 業 (株)	新発田市佐々木1895番9
4	理事	五十嵐 晃	(株) 八 重 電 業 社	新潟市秋葉区川口578番地26
5	理事	井 口 庄 蔵	長 岡 電 業 (株)	長岡市青島町2066-1
6	理事	梅 澤 勝 志	星 野 電 気 (株)	新潟市中央区紫竹山3丁目2番7号
7	理事	遠 藤 厚 一	遠 藤 電 機 (株)	長岡市西新町2丁目3番40号
8	理事	大 島 博	大 島 電 気 (株)	十日町市明石町25
9	理事	関 雅 生	丸 万 電 機 (株)	柏崎市東本町1丁目11番36号
10	理事	高 橋 雄 大	共 成 電 気 工 業 (株)	魚沼市青島710
11	理事	原 田 和 広	(株) 協 電 舎	燕市殿島2丁目10番1号
12	理事	伴 長 門	(株) 東 光 ク リ エ ー ト	上越市平成町570番地
13	理事	福 田 一 幸	(株) 西 脇 電 気 商 会	妙高市東陽町1-12
14	理事	本 間 敏 夫	(株) 興 電 社	新潟市中央区本町通1番町167番地1
15	理事	本 山 秀 樹	大 和 電 建 (株)	上越市東城町2-2-2
16	理事	八 子 達 也	大 原 電 業 (株)	長岡市原町2丁目2番25号
17	理事	吉 原 洋 輔	大 明 電 業 (株)	新潟市中央区川岸町3丁目23番地
18	理事	渡 辺 和 博	(株) 渡 辺 電 気 工 業 所	新潟市西区坂井東6-13-24
19	専務理事	涌 井 道 博	(一社) 新 潟 電 設 業 協 会	新潟市中央区白山浦1丁目614番地
20	監事	小 名 隆 一	三 浦 電 機 (株)	新潟市東区錦町1番18号
21	監事	近 藤 一 彦	(株) イ ー ト ラ ス ト	長岡市北陽1丁目53番54号

2 委員会名簿

(五十音順)

	役 職	氏 名	会 社 名	備 考
総務委員会	委員長	本山 秀 樹	大 和 電 建 (株)	
	副委員長	梅 澤 勝 志	星 野 電 気 (株)	
	委 員	井 口 庄 蔵	長 岡 電 業 (株)	
	〃	栗谷川 春 彦	(株) 民 電 社	
	〃	土 田 朗	(株) イ ー ト ラ ス ト	
	〃	土 田 正 樹	(株) 大 島 電 機	
	〃	福 田 一 幸	(株) 西 脇 電 気 商 会	
	〃	布 施 修	(株) 荻 荘 電 機	
経営企画委員会	委員長	池 田 慶 一	本 間 電 機 工 業 (株)	
	副委員長	渡 辺 和 博	(株) 渡 辺 電 気 工 業 所	
	委 員	大 越 孝 行	大 進 電 業 (株)	
	〃	小 田 昇	(株) 東 光 ク リ エ ー ト	
	〃	星 邦 彦	(株) 電 友 舎	
	〃	水 嶋 光 彦	(株) 水 嶋 電 気 工 事	
	〃	八 子 達 也	大 原 電 業 (株)	
	〃	吉 原 洋 輔	大 明 電 業 (株)	
技術委員会	委員長	大 島 博	大 島 電 気 (株)	
	副委員長	金 田 政 明	(株) 興 電 社	
	委 員	近 藤 大 輔	(株) 近 藤 電 気 商 会	
	〃	関 聡	(株) ロ ー テ ッ ク	
	〃	関 雅 生	丸 万 電 機 (株)	
	〃	高 橋 雄 大	共 成 電 気 工 業 (株)	
	〃	早 川 一 仁	早 川 電 設 (株)	
	オブザーバー	小 名 隆 一	三 浦 電 機 (株)	

3 正 会 員 名 簿

【下越地区】

(五十音順)

	会 社 名	代 表 者	郵便番号	住 所	電 話	F A X
1	旭 電 工 (株)	齊 藤 源	958-0876	村上市塩町12-14	0254-53-4261	0254-53-2610
2	(株)今井電友舎	今 井 紀一郎	959-2015	阿賀野市北本町6-26	0250-62-2271	0250-62-4139
3	(株)応用電業社	小 林 栄 思	950-0947	新潟市中央区女池北1-14-2	025-283-2331	025-285-9752
4	(株)荻 荘 電 機	荻 荘 賢 一	950-0154	新潟市江南区荻曾根2-1-7	025-382-3116	025-382-7621
5	神 尾 電 気 (株)	神 尾 裕	950-0986	新潟市中央区神道寺南1-16-8	025-241-5180	025-241-5194
6	共 栄 電 気 (株)	斎 藤 賢	951-8068	新潟市中央区上大川前通9番町1271	025-228-7070	025-229-0662
7	久 住 電 気 (株)	久 住 健	950-0925	新潟市中央区弁天橋通2-6-26	025-286-3101	025-286-3104
8	(株)興 電 社	本 間 敏 夫	951-8067	新潟市中央区本町通1番町167-1	025-223-5141	025-223-5144
9	(株)近藤電気商会	近 藤 大 輔	950-0044	新潟市東区古湊町3-46	025-273-0381	025-271-8167
10	斎 藤 電 機 (株)	斎 藤 剛	956-0024	新潟市秋葉区山谷町1-14-15	0250-22-4021	0250-24-9168
11	(株)坂 電 工 業	坂 爪 裕 介	956-0017	新潟市秋葉区あおば通2-1-28	0250-23-1768	0250-24-9698
12	三 研 電 設 工 業 (株)	井 上 陽 一	950-0806	新潟市東区海老ヶ瀬509	025-273-0031	025-275-8001
13	秀 和 電 気 工 事 (株)	坂 内 洋 太 郎	950-0986	新潟市中央区神道寺南1-10-20	025-245-6431	025-245-6440
14	真 保 電 機 工 業 (株)	真 保 利 夫	950-0922	新潟市中央区山二ツ421-3	025-287-1191	025-287-0980
15	第 一 電 設 工 業 (株)	吉 田 徳 治	950-0911	新潟市中央区笹口3-15-1	025-241-1133	025-241-1216
16	大 進 電 業 (株)	二 瓶 雄 司	957-0082	新発田市佐々木1895-9	0254-21-5000	0254-27-8800
17	大 明 電 業 (株)	横 村 幸 子	951-8133	新潟市中央区川岸町3-23	025-266-9501	025-266-7167

	会 社 名	代 表 者	郵便番号	住 所	電 話	F A X
18	(株) 電 通 社	渡 邊 重 夫	950-0992	新潟市中央区上所上2-13-17	025-284-4711	025-284-4888
19	(株) 電 友 舎	星 邦 彦	950-2031	新潟市西区流通センター4-4-3	025-260-6161	025-260-0940
20	東 新 興 業 (株)	傳 田 忠 直	950-0814	新潟市東区逢谷内3-533-1	025-271-0920	025-271-0965
21	(株)長谷川電気工業所	長谷川 雄 一	959-3132	村上市坂町1760-1	0254-62-3161	0254-62-5518
22	峯 栄 電 工 (株)	小 林 ヤスヨ	950-2032	新潟市西区の場流通2-1-6	025-268-1500	025-268-0191
23	星 野 電 気 (株)	梅 澤 勝 志	950-0914	新潟市中央区紫竹山3-2-7	025-247-6277	025-246-3037
24	(株)丸山電業社	丸 山 正 孝	959-2021	阿賀野市中央町1-8-43	0250-62-2024	0250-63-8824
25	三 浦 電 機 (株)	小 名 幸 雄	950-0062	新潟市東区錦町1-18	025-274-0381	025-274-0385
26	(株) 民 電 社	栗谷川 春 彦	951-8131	新潟市中央区白山浦2-71-6	025-267-1705	025-233-4366
27	(株)八重電業社	五十嵐 晃	956-0015	新潟市秋葉区川口578-26	0250-22-3131	0250-22-4731
28	友 和 工 業 (株)	野 上 三 雄	950-1136	新潟市江南区曾川甲45	025-280-6328	025-280-4305
29	(株)渡辺電気工業所	渡 辺 和 博	950-2041	新潟市西区坂井東6-13-24	025-268-2221	025-268-2225

【中越地区】

	会社名	代表者	郵便番号	住所	電話	FAX
1	(株)イーラスト	酒井龍市	940-0871	長岡市北陽1-53-54	0258-21-2500	0258-21-2540
2	石崎防災電設(株)	石崎啓資	940-0044	長岡市住吉3-5-10	0258-35-3505	0258-35-3687
3	遠藤電機(株)	遠藤厚一	940-0024	長岡市西新町2-3-40	0258-36-4423	0258-32-4091
4	(株)大島電機	土田正樹	955-0861	三条市北新保2-4-37	0256-34-5000	0256-34-5099
5	大島電気(株)	大島博	948-0046	十日町市明石町25	025-757-2161	025-757-1179
6	大原電業(株)	白井芳夫	940-0013	長岡市原町2-2-25	0258-24-3600	0258-24-3777
7	共成電気工業(株)	高橋喜市	946-0043	魚沼市青島710	025-792-4325	025-792-7347
8	(株)協電舎	原田和広	959-1233	燕市殿島2-10-1	0256-63-2179	0256-64-4095
9	久保誠電気興業(株)	久保純誠	940-0016	長岡市宝1-1-1	0258-24-5513	0258-24-7452
10	(株)研電舎	星野宗高	947-0004	小千谷市東栄3-1-20	0258-82-2203	0258-83-4674
11	小島電機(株)	小島浩一	940-0023	長岡市新町1-2-26	0258-35-1341	0258-37-1676
12	小島電設(株)	小島勉	949-6408	南魚沼市塩沢52-2	025-782-0228	025-782-1635
13	(株)三友電工舎	五十嵐一男	949-5411	長岡市来迎寺甲2621-4	0258-92-2101	0258-92-6610
14	進和電設(株)	市川和行	946-0011	魚沼市小出島897-7	025-792-4471	025-792-4413
15	(株)高橋電気	高橋重尚	947-0031	小千谷市土川1-19-32	0258-82-2822	0258-82-2881
16	東洋電機工業(株)	皆川英生	946-0031	魚沼市原虫野385	025-792-2171	025-792-6095
17	富山電気(株)	富山洋	949-6775	南魚沼市宮464-1	025-774-2316	025-774-2993

	会社名	代表者	郵便番号	住所	電話	F A X
18	長岡電業(株)	井口庄蔵	940-1145	長岡市青島町2066-1	0258-23-3500	0258-23-3505
19	(株)庭野電機商会	庭野信吉	948-0056	十日町市高田町6丁目(高山630-2)	025-752-2456	025-757-1522
20	早川電設(株)	早川一仁	940-0086	長岡市西千手1-11-32	0258-33-2171	0258-36-3696
21	本間電機工業(株)	本間好夫	955-0092	三条市須頃3-60	0256-33-0222	0256-35-3994
22	水澤電機(株)	水澤元博	940-2127	長岡市新産2-3-1	0258-47-1300	0258-47-1305
23	(株)村尾電気	村尾正明	948-0003	十日町市本町六の一丁目251-1	025-757-1525	025-757-1526
24	(株)良電社	坂内隆	940-0051	長岡市西神田町1-5-1	0258-35-7001	0258-37-2334
25	(株)ローテック	関聡	949-6680	南魚沼市六日町2250	025-772-2054	025-773-2035

【上越地区】

	会社名	代表者	郵便番号	住所	電話	FAX
1	(有)小野崎電気工業所	小野崎 敏 夫	949-0305	糸魚川市青海1126-5	025-562-2132	025-562-5504
2	(有)小島電気商会	小 嶋 靖 夫	949-2302	上越市中郷区藤沢1041-1	0255-74-2111	0255-74-2800
3	上 越 技 研 (株)	外 立 三 男	942-0411	上越市安塚区安塚830	025-592-2890	025-592-2080
4	信 越 機 工 (株)	柏 川 英 樹	942-0013	上越市黒井575-1	025-543-4212	025-543-4724
5	新 電 気 (株)	大 野 功	945-1354	柏崎市佐藤池新田127-1	0257-23-1839	0257-23-1969
6	大 和 電 建 (株)	本 山 秀 樹	943-0836	上越市東城町2-2-2	025-525-1201	025-525-1556
7	(株)竹内電設	竹 内 一 公	945-1341	柏崎市茨目1-1-6	0257-22-4137	0257-23-9630
8	田 辺 工 業 (株)	四月朔日 義雄	942-0032	上越市福田20	025-545-6500	025-545-6501
9	(株)電 設	古 澤 巧	943-0173	上越市富岡2597-23	025-525-7687	025-525-7138
10	(株)東光クリエート	伴 長 門	943-0151	上越市平成町570	025-524-1418	025-524-1341
11	(株)西脇電気商会	西 脇 治 雄	944-0009	妙高市東陽町1-12	0255-72-5131	0255-72-1561
12	(資)藤 卷 電 業	藤 卷 道 隆	941-0064	糸魚川市上刈1-13-1	025-552-2020	025-552-7487
13	(株)松 沢 電 業	松 沢 純 一	941-0058	糸魚川市寺町3-9-28	025-552-1050	025-552-5655
14	丸 万 電 機 (株)	関 雅 生	945-0051	柏崎市東本町1-11-36	0257-22-3111	0257-24-5363
15	(株)水嶋電気工事	水 嶋 光 彦	942-0013	上越市黒井2598-24	025-544-0508	025-544-5041
16	(株)村田電気商会	小 池 広 祐	945-0044	柏崎市扇町1-67	0257-22-5215	0257-22-1593
17	(株)矢野電気工業所	矢 野 靖 史	949-3216	上越市柿崎区柿崎7259	025-536-2323	025-536-3082

4 賛助会員名簿

(五十音順)

	会社名	代表者	郵便番号	住所	電話	FAX
1	岩崎電気(株) 信越営業所	所長 馬野直樹	950-0913	新潟市中央区鏡1-2-1	025-244-9288	025-241-4511
2	コイト電工(株) 新潟営業所	所長 練谷和繁	951-8052	新潟市中央区下大川前通 7ノ町2230 メゾンソレイユ1F	025-222-6085	025-222-0412
3	昭和電機産業(株) 新潟支店	新潟営業部長 石井道雄	950-0916	新潟市中央区米山6-8-19	025-249-7711	025-249-7715
4	白勢エンジニアリング(株)	代表取締役 加藤和弘	950-0871	新潟市東区山木戸8-8-1	025-275-3071	025-275-3370
5	星和電機(株) 新潟営業所	所長 西尾文孝	950-0087	新潟市中央区東大通2-5-8 東大通野村ビル2F	025-243-2572	025-241-9137
6	大和電機産業(株)	代表取締役 小林幸夫	940-2045	長岡市西陵町221-27	0258-47-4500	0258-47-4455
7	(株)デンセン 長岡営業所	所長 原健	940-2127	長岡市新産3-8-8	0258-47-4700	0258-47-4701
8	東芝電材マーケティング(株) 新潟支店	支店長 矢尾板博之	940-0861	長岡市川崎町858	0258-34-6940	0258-36-7917
9	東芝ライテック(株) 新潟営業所	新潟営業所長 戸田弘幸	950-0088	新潟市中央区万代3-1-1 メディアシップ9F	025-255-5112	025-255-5113
10	(株)富井工業所	代表取締役 富井貴之	950-0871	新潟市東区山木戸8-11-29	025-274-4396	025-273-1172
11	新潟ニッタン(株)	代表取締役 早川雄二	950-0973	新潟市中央区上近江2-5-10	025-283-2611	025-284-0119
12	能美防災(株)新潟支社	支社長 嶋宮浩栄	950-0088	新潟市中央区万代3-6-8	025-243-8121	025-243-8130
13	パナソニック(株) ライフソリューションズ社 新潟電材営業所	所長 森雅一	950-2031	新潟市西区流通センター1-1-3	025-260-7711	025-260-7399
14	萬代電業(株)	代表取締役 石見睦	950-2188	新潟市西区流通センター2-2-1	025-260-4131	025-260-3772
15	(株)別川製作所 新潟営業所	所長 松下彰仁	950-0056	新潟市東区古川町10-21	025-257-9011	025-257-9021
16	ホーチキ(株)新潟支社	支社長 細田博行	950-0992	新潟市中央区上所上2-4-5	025-368-7035	025-368-7036
17	北越機電工業(株)	代表取締役 鈴木敬彦	950-2031	新潟市西区流通センター1-3-3	025-268-5133	025-260-1937

	会社名	代表者	郵便番号	住所	電話	FAX
18	(株)北陸電機商会 新潟支店	支店長 青木 齊	950-0941	新潟市中央区女池8-2-3	025-285-5556	025-285-5277
19	丸新電機照明(株)	代表取締役 川上 久賀	950-8651	新潟市中央区鏡西2-35-30	025-241-2381	025-241-2371
20	ミツワ電機(株) 新潟営業所	新潟営業部部长 林 保弘	950-0150	新潟市江南区下早通柳田2-2-3	025-385-8700	025-385-8711
21	ヨコセAVシステム(株)	代表取締役社長 横瀬 秀哉	950-0952	新潟市中央区親松82-6	025-282-4156	025-282-1811
22	(株)ヨシダ電機	有波 敏博	955-0022	三条市上保内乙230	0256-38-8131	0256-38-8135

半世紀で加入企業 **100万社** 以上の実績！

退職金は、国がサポートする **中退共制度** をご活用ください。

国の制度だから

安心

国から掛金の助成を受けられます

社外積立だから

簡単

従業員ごとの納付状況や退職金試算額をお知らせします

掛金は全額非課税だから

有利

節税に加え、手数料もかかりません



加入範囲、
広がっています！

事業主と生計を一にする同居の親族のみを雇用する事業所の
従業員も、一定の要件を満たしていれば加入できます。

詳しくは ▶ [中退共](#) [検索](#)

独立行政法人 勤労者退職金共済機構
中小企業退職金共済事業本部

ちゅうたいきょう
略称：中退共

〒170-8055 東京都豊島区東池袋1-24-1
TEL 03-6907-1234 FAX 03-5955-8211
<http://chutaikyo.taisyokukin.go.jp/>

第67回 電設工業展会場レポート

株式会社興電社 金田 政明
(技術委員会 副委員長)



会場の様子

(一社)日本電設工業協会主催の「第67回電設工業展 JECA FAIR 2019」が5月22日(水)～5月24日(金)に東京ビッグサイトで開催されました。今回、技術委員会で会場視察を行いましたので、その内容を報告します。

今回のテーマは「新たな一歩! 踏み出す力! 電設技術が未来を変える!」と題して200社を超える電設関連企業・団体が出展していました。

特に、技術者不足をにらんだ「省施工、省スペース、AI、IoT対応製品」に多くの注目が集まっていました。現場においてもインターネットと繋がって施工する時代なのだと痛切に感じました。

あまりに多くの出店数であり、全部を見て回ることができませんでしたが、立ち寄ったブースで目を引かれた製品を紹介します。

開催結果の概要

テ ー マ：新たな一歩！
踏み出す力！
電設技術が未来を変える！

会 期：2019年5月22日(水)
～5月24日(金)の3日間

会 場：東京ビッグサイト
西1・2ホール

出展小間数：754小間 (過去最大)

出展者数：241社・団体

来場者数：104,683人

東京ビッグサイト会場図



①軽量化CVケーブル

作業性が格段に向上

らくらくCVTの特長

らくらくCVTが現場の作業負担を劇的に軽減させます！



導体にアルミニウムを採用した高性能型低圧アルミ導体CVケーブル「らくらくCVT」

従来のCVケーブルと比べ軽量化を実現したほか、絶縁材料の改良に加え、導体構成を工夫することで作業性が格段に向上。現場作業の効率化や省力化に貢献します。

②照度測定ロボット

夜間作業となる照度測定を、タブレット端末による事前設定により自律走行ロボットが無人で自動測定を行う。導入により、測定者・記録者の作業の省力化が図れる。

照度測定ロボット
自律走行ロボットによる照度測定の実現!!

照度測定ロボットは、照度測定作業に要する労力を大幅に削減し、労働環境の改善に貢献します。

設置が容易
走行中は一切操作不要
測定値をロボット内に保存

③Bluetooth搭載照度測定器

アプリを使って現場測定器とスマホやタブレットをBluetoothで接続する。スマホやタブレットに事前に図面画像を読み込ませれば、図面上に測定結果を貼り付けることができ、現場で報告書が完成する。

事例4: 竣工検査の照度測定

GENNECT Cross

GENNECT Crossで解決

写真や図面画像を登録します
測定する場所をタップします
照度を測定すれば、測定場所に測定値が記録されます
(1)測定値を配置した図面
(2)測定値 (CSV形式) をダウンロードできます

今の時代、パソコン、スマホ、タブレットのような機器を介してインターネットと繋がるのが当たり前の様に行われています。現場においても、「もの」と「もの」がインターネットで繋がって作業時間が短縮し、省力化、効率化が進み、施工がどんどん進化していくことが期待されます。しかし、どんなに優れたものでも、「人」と「人」とを繋ぐことができなければ、社会に貢献し、発展していくことは期待できないと思います。この分野の製品は、今後急速に開発が進んでいくと考えられるので、しっかり注目していきたいと思います。

また、会員の皆様も大勢の方が見に行かれたと思います。おすすめ情報がありましたら是非、技術委員会（事務局）までお知らせください。



事務局だより



平成30年度・令和元年度 会員の動き

発生事項	発生日	会員・賛助会員名	変更前	変更後
【住所等】	R1.5	東芝電材マーケティング株式会社 新潟支店	新潟市中央区女池 5-2-19 TEL 025-285-0511 FAX 025-285-0520	長岡市川崎町858 TEL 0258-34-6940 FAX 0258-36-7917
	R1.7	信越機工株式会社	上越市頸城区西福島 28-1	上越市黒井575-1
【商号】	H31.4	パナソニック株式会社 ライフソリューションズ社 新潟電材営業所	パナソニック株式会社 エコソリューションズ社 新潟営業所	パナソニック株式会社 ライフソリューションズ社 新潟電材営業所
	R1.6	株式会社ローテック	株式会社関電気	株式会社ローテック
【代表者】	H31.2	大明電業株式会社	横村 正一 様	横村 幸子 様
	R1.5	ミツワ電機株式会社 新潟営業所	岡庭 利幸 様	林 保弘 様
	R1.5	株式会社ヨシダ電機	吉田慎一郎 様	有波 敏博 様
	R1.5	株式会社村田電気商会	和田 圭央 様	小池 広祐 様

お知らせコーナー

新・担い手3法（品確法と建設業法・入契法の一体的改正）について

平成26年に、公共工物品確法と建設業法・入契法を一体として改正[※]し、適正な利潤を確保できるよう予定価格を適正に設定することや、ダンピング対策を徹底することなど、建設業の担い手の中長期的な育成・確保のための基本理念や具体的措置を規定。

[※]担い手3法の改正（公共工事の品質確保の促進に関する法律、建設業法及び公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律）

新たな課題・引き続き取り組むべき課題

相次ぐ災害を受け地域の「守り手」としての建設業への期待
働き方改革促進による建設業の長時間労働の是正
i-Constructionの推進等による生産性の向上

新たな課題に対応し、
5年間の成果をさらに充実する
新・担い手3法改正を実施

担い手3法施行(H26)後5年間の成果

予定価格の適正な設定、歩切りの根拠
価格のダンピング対策の強化
建設業の就業者数の減少に歯止め

品確法の改正 ～公共工事の発注者・受注者の基本的な責務～ <議員立法>

発注者の責務	発注者・受注者の責務	発注者の責務	調査・設計の品質確保
<ul style="list-style-type: none"> 適正な工期設定（休日、準備期間等を考慮） 施工時期の平準化（債務負担行為や繰越明許費の活用等） 適切な設計変更（工期が翌年度にわたる場合に繰越明許費の活用） 	<ul style="list-style-type: none"> 情報通信技術の活用等による生産性向上 	<ul style="list-style-type: none"> 緊急性に応じた随意契約・指名競争入札等の適切な選択 災害協定の締結、発注者間の連携 労災補償に必要な費用の予定価格への反映や、見積り徴収の活用 	<ul style="list-style-type: none"> 「公共工事に関する測量、地質調査その他の調査及び設計」を、基本理念及び発注者・受注者の責務の各規定の対象に追加
<ul style="list-style-type: none"> 受注者（下請含む）の責務 適正な請負代金・工期での下請契約締結 			
働き方改革の推進	生産性向上への取組	災害時の緊急対応強化 持続可能な事業環境の確保	
<ul style="list-style-type: none"> 工期の適正化 <ul style="list-style-type: none"> 中央建設業審議会が、工期に関する基準を作成・勧告 著しく短い工期による請負契約の締結を禁止（違反者には国土交通大臣等から勧告・公表） 公共工事の発注者が、必要な工期の確保と施工時期の平準化のための措置を講ずることを努力義務化<入契法> 現場の処遇改善 <ul style="list-style-type: none"> 社会保険の加入を許可要件化 下請代金のうち、労務費相当については現金払い 	<ul style="list-style-type: none"> 技術者に関する規制の合理化 <ul style="list-style-type: none"> 監理技術者：補佐する者(技士補)を配置する場合、兼任を容認 主任技術者(下請)：一定の要件を満たす場合は配置不要 	<ul style="list-style-type: none"> 災害時における建設業者団体の責務の追加 <ul style="list-style-type: none"> 建設業者と地方公共団体等との連携の努力義務化 持続可能な事業環境の確保 <ul style="list-style-type: none"> 経営管理責任者に関する規制を合理化 建設業の許可に係る承継に関する規定を整備 	

建設業法・入契法の改正 ～建設工事や建設業に関する具体的なルール～ <政府提出法案>

国土交通省 HP より

※平成17年の制定時及び平成26年の改正時も議員立法

編 集 後 記

会報第35号をお届けします。

総務委員長2年目となりました大和電建本山です。昨年実施しましたゴルフ大会、親睦旅行など会員相互の交流事業、ブロック会議での意見交換、いかがでしたでしょうか。何かご意見、ご要望がありましたら何なりと事務局までお寄せください。今年度も定款に掲げる目的の達成に向け、会員相互の交流、また研修会や情報の提供など、協会の運営・活動について、しっかりと取組んでまいります。

親睦行事として先日第19回ゴルフ大会をヨネックスカントリークラブで行いました。大会としては初めてのコース、参加者の皆様も大勢の方が初めてのチャレンジとなりました。前の週には女子プロツアーが行われたコースということで皆さん張り切ってスタートされたようです。スコアを見ると、なかなかの難コース、普段の実力を見せられなかった方が多かったようですが、体調を崩す方もなく、皆さん1日プレーを楽しんでいただいたと思っております。

これから夏には各地区でのボランティア活動やブロック会議、秋には研修旅行など実施予定であります。計画がまとまりましたらご案内いたします。また、他の委員会の事業につきましても事業計画に基づき順次実施してまいりますので、積極的に会員の皆様からご参加いただきたいと願っております。暑くなってまいりました、体調管理、安全管理には十分注意していただきたいと思えます。

さて、先の国会で「新担い手3法」が成立いたしました。昨年改正された労働関係法を中心とした「働き方改革関連法」に続き、今回は建設業に特化した「建設業法」、「入契法」、「品確法」の改正となります。いよいよ「働き方改革」が大詰めを迎えることとなります。我々も取組みを急ピッチで進めていかなければなりません。

この「担い手3法」の理念は、適正な利潤の確保（適正な予定価格、ダンピングの排除）により、建設業の担い手の中長期的な育成・確保にあります。今回の改正のポイントは、

- 一つ目が、「発注者・受注者責務の明確化」
- 二つ目が、「工期の適正化・施工時期の平準化」
- 三つ目が、「技術者専任の緩和・事業承継の環境整備」

「働き方改革」を推進するための改正ですので、適正工期や生産性の向上について、発注者側から取組みを進めていただくものと考えます。昨年度開催した県との意見交換会では、協会の要望にご理解いただき、「営繕工事での週休2日促進工事」（今年1月から）、「入札参加資格審査申請の技術者名簿の廃止」（今年4月から）について対応いただきました。大事なことは、発注者側と共通認識を深めることです。今回の改正を踏まえ、会員の皆様の要望・意見をしっかりと発注者側に伝えるため、意見交換会を実施し、また関係団体とも連携してまいります。

私ども3委員会が中心となり、三役や理事会に諮りながら、また、会員の皆様の知恵もお借りし、協会の運営、活動を進めてまいります。引き続きご支援、ご協力をお願い申し上げます。

総務委員長 本山 秀樹

発行人 一般社団法人 新潟電設業協会

(2019.7発行)

総務委員会

〒951-8131 新潟市中央区白山浦1丁目614番地 白山ビル4階

TEL 025-232-8080 FAX 025-232-8082

ホームページアドレス <http://www.nskkk.gr.jp/ndk/>

メールアドレス denkyo-jimu@nskkn.gr.jp

